



平成 24 年度 東京都写真美術館コレクション展

The Eye of the Machine
機 械 の 眼
 カメラとレンズ
 Camera and Lenses

2012年9月22日(土・祝) — 11月18日(日)

東京都写真美術館
 [恵比寿ガーデンプレイス内] 3F 展示室 www.syabi.com

平成 24 年度 東京都写真美術館コレクション展

The Eye of the Machine
機 械 の 眼
 Camera and Lenses

1920~30年代に成立した近代写真の動向は、カメラとレンズそして感光材料がもつ「機械性」に拠って多彩な表現を展開しました。それは写真でしかできない表現を目指したといえます。大型カメラを使いレンズの精密な描写力を追究したエドワード・ウェストン、ライカ・カメラを「眼の延長」として駆使して揺れ動く現実の瞬間を切り取ったアンリ・カルティエ=ブレッソンや木村伊兵衛、望遠レンズや広角レンズの視覚をカメラがもたらすもう一つの現実としてとらえ、特異なイメージを駆使した表現、極端なアングルや長時間露光、ブレの効果、顕微鏡や望遠鏡の視覚、パン・フォーカスとダイファレンシャル・フォーカスなどカメラとレンズによってもたらされる視覚世界は、人間の眼では見ることの出来ないものです。カメラとレンズは、写真のはじまりの時代でもデジタル時代の今日においてもその基本に変わりはありません。時代を超えて写真表現の可能性が何によって支えられているかをさぐるというのが、この展覧会です。



a	d
b	e
c	

● 佐々木寛 / カブガニ / 「小さい生命」 29 / 1967 / 銀色素漂白方式印画 ● 植田正治 / 「白い風」 29 / 1981 / 発色現像方式印画 ● 山崎博 / ヘリオグラフィ No.3 / 1978 / ゼラチン・シルバー・プリント ● ビル・ブランド / イースト・サセックス海岸 / 1957 / ゼラチン・シルバー・プリント ● アンリ・カルティエ=ブレッソン / サン・ラザール駅裏 / 1932 / ゼラチン・シルバー・プリント ※表面図版 エドワード・ウェストン / ペーパー No.30 / 1930 / ゼラチン・シルバー・プリント

○関連イベント

ワークショップ
「カメラを分解してみたら、何が見えてくるのかな?」
■日程
 [A コース] 10月7日(日) 14:00~17:00
 [B コース] 10月8日(月・祝) 14:00~17:00
 講師: 井口芳夫(日本カメラ博物館学芸員)
 場所: 1 階アトリエ(創作室)
 日時: 各コース共10名(申し込み多数の場合は抽選あり)
 参加対象: 高校生以上
 参加費: 一般 5,000円 学生 3,500円
 申込締切: 2012年9月21日(金) 12:00必着
 詳細は館内配布のワークショップチラシもしくはホームページ(<http://www.syabi.com>)をご覧ください。
[担当学芸員によるフロアレクチャー]
 会期中の第2・第4金曜日、16時より担当学芸員による展示解説を行います。
 ※本展覧会の半券(当日有効)をお持ちの上、3階展示室前にお集まりください。
[公式ガイドブック]
「光と影の芸術—写真の表現と技法」平凡社刊
 定価 2,625円(税込)
 東京都写真美術館ミュージアムショップ NAD#x10 および全国書店にて発売中

開館時間=午前10時~午後6時(木・金は午後8時まで) ※入館は閉館の30分前まで
 休館日=毎週月曜日 ※10月1日(月・国民の日)は開館、翌2日(火)は休館、10月8日(月・祝)は開館、翌9日(火)は休館。
 観覧料=一般 500(400)円/学生 400(320)円/中学生・65歳以上 250(200)円
 ※ () 内は20名以上の団体料金。東京都写真美術館友の会会員、小学生以下および障害者手帳(おむすび)の方とその介護者は無料。第3本曜日は65歳以上無料。
 主催=東京都 東京都写真美術館 協賛=凸版印刷株式会社 協力=平凡社
東京都写真美術館 | [恵比寿ガーデンプレイス内] 3F 展示室 www.syabi.com
 TOKYO METROPOLITAN MUSEUM OF PHOTOGRAPHY 〒153-0062 東京都目黒区三田 1-13-3 TEL.03-3280-0099



■ JR恵比寿駅東口改札より徒歩約7分・東京メトロ有楽町線恵比寿駅より徒歩約10分。
 ■ 当館には専用の駐車場はございません。お車での来館の際は近隣の有料駐車場をご利用ください。